

◆「親子バス乗り方教室と バス会社職場体験」を開催しました！

平成 28 年 10 月 1 日、四万十市、公共交通サポーターズクラブのご協力を頂き、路線バス等の地域公共交通に親しんでもらうことを目的に、小学 1～6 年生の児童さまを対象に、「親子バス乗り方教室」を募集した所、21 組総勢 52 名もの親子の皆さまがご参加頂きました。（内、児童さまは 31 名）

当日は、前日のぐずついた天気が嘘のような青空の中、乗り方教室を開始致しました。

① 開会式（最初の挨拶の写真）

西南交通では敷地内を利用した初めてのイベントの為、社員も緊張しておりました。

皆さま、開始時間よりも早く集まって頂き、予定通り開始が出来ました。



始めに、今日の予定と構内における注意事項を説明。

天気が良すぎて、暑い中でしたが、みんなしっかり聞いてくれました。

当日 みんなに体験してもらったバスがこちらになります

1 路線バス



毎日、幡多地区を走っているバスがこちらになります。

当日は、この車両を利用して、乗り方教室、ですか体験、バスの死角などを説明最後に、下田まで実際バスに乗車してもらいました。

バスのガラスから延びているロープは運転席からの死角の位置になります。

2 貸切バス



ツアーや 旅行などに使用している貸切バスになります。
車内にあるトイレや、運転席に座って記念撮影などを体験して頂きました。

3 高速バス



大阪京都方面等に使用している高速バスになります。
バスの構造や、交代乗務員の休憩室などを体験して頂きました。

4 ポンネットバス



高知県に2台あるポンネットバスの
1台になります。

(もう1台は 高知東部交通さんに
あります)

乗車体験などをして頂きました。

※ 52人と多くの皆さまが集まってくださったため、2組に分かれて説明を致しました。

②バス乗り方教室

路線バスを使用して、バスの乗り方を体験

(1) みんな 整理券を取ってバス車内へ



(2) 車内ではパネルなど使用しながらバス車内の機器、バスの乗り方、降り方
動いているバス車内での注意事項などを説明しております



(3) 風船を利用して飛び込み乗車の注意な
ども説明、みんな真剣に聞いてくれて
います。



(4) お父さんに運転席に座ってもらい、バスの死角についても説明



(5) 営業所において、乗務員の点呼、アルコールチェックなどの現場体験



③工場体験

構内にあります工場を利用し、バスの安全確認、日常点検などを体験して頂きました

(1) 毎日バスが動く前に必ずやっている点検内容を体験。

タイヤやボルトなどを叩いて、異常がないかを確認。

みんなにも音を聞いてもらい、体験もして頂きました。



(2) エンジンルームの説明です。難しい内容もある中、みんな一生懸命聞いてくれています。



(3) バスの後ろをリフトであげ、バスの下を覗いてもらいました。
緊張しながら、リフトの操作も手伝ってくれました。



(4) 路線バスの中を説明、バス非常口も見学。



(5) 貸切バスの中に乗車してもらい、バスの説明をしています。
バスの中のトイレも実際みてもらいました。



(6) 高速バスも体験。交代運転手が休みます、寝台室も見学して頂きました。



④バス乗車体験

2台のバスに分かれてもらい、下田までバス乗車体験。

- (1) お父さん、お母さんと一緒に乗っていただき、バスからの景色を体験してもらってます



- (2) 下田公園で立ち寄ったところ、はたっぴーがみんなをお出迎え、一緒に記念撮影を撮りました。

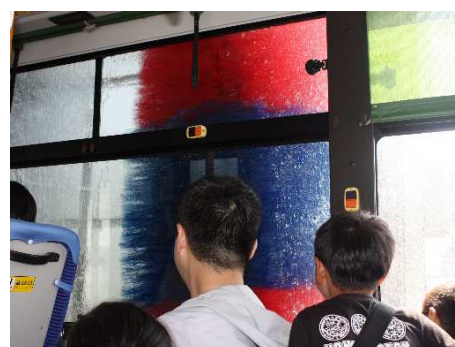




(3) その後、「ICカード ですか」を利用して頂き、乗車体験



(4) 下田から高知西南交通に到着、バスはそのまま洗車機へ
バス車内から見る洗車機の動きにみんなびっくりしています



(5) バスに給油している作業を、見学しております



(6) 最後に車の内輪差の危険性を勉強してもらいました



⑤ 閉会式

- (1) 下田から追いついた はたっぴーと一緒に、西南交通構内で記念撮影
暑い中、みんな頑張ってバスのことを勉強してくれました。



- (2) 閉会式のあと、参加して頂いた皆さまに、プレゼントを渡しております。
この度は、ご参加頂きありがとうございました。



※ 閉会式のあとも 展示しているバスに乗車して頂き、記念撮影などをして頂きました。



この度は、高知西南交通 バス乗り方教室にご参加頂きありがとうございました。当日は予想以上の晴天の為、暑い中の開催となってしまう、バス車内などのクーラーも利用していましたが、十分な対応が出来ず申し訳ありませんでした。

今後も自治体、サポーターズクラブなどと共に、多くの方々に公共交通事業を体験して頂けるよう取り組んでいきたいと考えております。今後ともどうか高知西南交通をよろしくお願い致します。